

胃癌 24

対象疾患：胃癌

【0324】HER+SP(S-1+CDDP)療法

※初回(ハーセプチン 8mg/kg)は、「【0324a】HER+SP 療法【初回】」を使用してください

【投与スケジュール】 1コース=21日(3週)

一般名	商品名	略号	投与量	1W	2W	3W
トラスツズマブ	ハーセプチン	HER Tmab	6mg/kg (初回 8mg/kg 2回目以降 6mg/kg)	↓ Day1		
シスプラチン	シスプラチン注	CDDP	60mg/m ²	↓ Day1		
テガフル・ギメラシル・オテラシルカリウム	エスワンタイホウ	S-1	80mg/m ² /日	14日間服用		7日間休薬

【投与日のタイムテーブル】

滴下順	薬品名	用量	投与時間
Day1~14			
内服	エスワンタイホウ	80mg/m ² /日	朝・夕食後
Day0			
主管①	<入院注射>ソルデム 1 輸液 500mL	3 本	持続
Day1			
主管①	<入院注射>生理食塩液 1000mL	2 本	持続
側管①	ハーセプチン	6mg/kg (初回 8mg/kg 2回目以降 6mg/kg)	90 分 (30 分まで短縮可)
	生理食塩液 250mL	1 本	持続
内服	アプレピタントカプセル 125mg	1 カプセル	シスプラチン開始 60~90 分前
側管②	生理食塩液 50mL	1 本	15分
側管③	20%マンニトール注射液 300mL	1 本	30 分
側管④	アロキシ静注 0.75mg	1 本	30 分
	デカドロン注射液 3.3mg	3 管	
	生理食塩液 100mL	1 本	
側管⑤	シスプラチン注(規格無し)	60mg/m ²	2 時間
	生理食塩液	300mL	
側管⑥	フロセミド注 20mg	0.5 管	5 分
	生理食塩液 50mL	1 本	

Day2-3			
主管①	<入院注射> KN3 号輸液 500mL	3 本	持続
内服	アプレピタントカプセル 80mg	1 カプセル	午前中
内服	デカドロン錠 0.5mg	16 錠/日	朝・昼食後
Day4			
内服	デカドロン錠 0.5mg	16 錠/日	朝・昼食後

【エスワンタイホウ用法・用量】

体表面積	1 日用量(mg)	1 日用量(錠)	用法
1.25 m ² 未満	80mg	20mg 錠を 4 錠	1 日 2 回 朝・夕食後 14 日間服用 7 日間休薬
1.25 m ² 以上 1.50 m ² 未満	100mg	25mg 錠を 4 錠	
1.50 m ² 以上	120mg	20mg 錠を 6 錠	

催吐性	高度
組織傷害性	シスプラチン注: 炎症性
代表的副作用	シスプラチン注 >10%…悪心・嘔吐、食欲不振、倦怠感、腎機能障害、骨髄抑制 1~10%…聴力障害、末梢神経障害、電解質異常(低 Mg 血症) エスワンタイホウ >10%…悪心・嘔吐、食欲不振、下痢、口内炎、骨髄抑制、倦怠感、色素沈着 頻度不明…流涙 ハーセプチン >10%…infusion Reaction(約 40%) 1~10%…左室駆出率低下

【注意事項】

(エスワンタイホウ)

レジメンセットに組んでありません。別途処方入力してください

(シスプラチン注)

光に対して不安定なため、直射日光を避け、点滴時間が 6 時間を超える場合は遮光して投与すること

腎毒性軽減のため、十分な量の補液が必要である。尿量や体重の変動に注意し、必要に応じ利尿剤を追加すること

レジメン登録承認	2019 年 7 月 化学療法委員会
参考資料	胃癌診療ガイドライン 2018